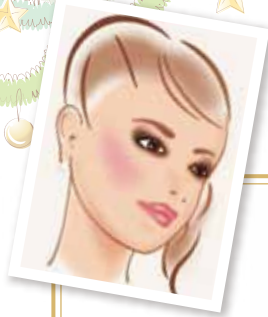


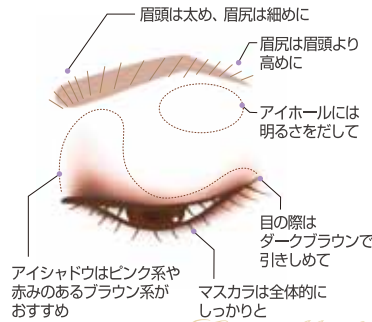
華やかで品格のあるイメージを演出！

## パーティーメイク Party Make Technique

普通のメイクにほんの少し華やかさのエッセンスを加えるだけで、洗練度の高いパーティーメイクが完成！



### アイメイク



Eye Make

まぶたに立体感(高さ)を出す

頬はこめかみ付近の高い位置から丸みをもって入れる

リップに立体感(高さ)を出す

眉頭は太め、眉尻は細めに

眉尻は眉頭より高めに

アイホールには明るさをだして

目の際はダークブラウンで引きしめて

アイシャドウはピンク系や赤みのあるブラウン系がおすすめ

マスカラは全体的にしっかりと

### “うるぷる”リップはこうつくる！

#### 1. リップライン



リップペンシルで4つのポイントに注意しながらリップラインを修正します。

- 唇の山が100~200度
- 下唇の角底をとる
- 口角はストレートライン
- 上唇2:下唇3のゴールデンバランス

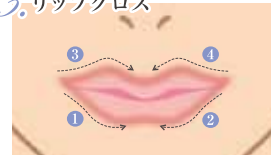
#### 2. リップライン



1.で描いたリップラインを綿棒を使って唇の内側にほかします。

point ▶ 光の当たり方によって上唇の方が濃く見えるので、下唇のリップラインは濃いめがベスト！

#### 3. リップグロス



グロスをナチュラルに仕上げたい時は、平筆で①~①の順にのせます。

point ▶ 平筆は寝かせて描きましょう。毛先よりも筆全体を使ってスライドさせることで安定したラインに。  
point ▶ 上唇の山部分を1~2mmオーバーリップすると若々しい印象に！

#### 4. リップグロス



グロスをゴージャスに仕上げたい時は、ブラシの柄を使用して唇の真ん中に多めにのせます。

#### 5. 仕上げ



口角の照りをティッシュでとります。

Lip Make

華やかさ + 上品さ = 最旬のパーティーメイク

やり過ぎない  
ゴージャス感！

## 華やかな冬の主役に！ パーティーメイク攻略法

クリスマスに同窓会、忘年会に新年会など、特別なお出かけが増えるパーティーシーズン。ドレッシーな服に身を包む華やかな場では、普通のメイクはちょっと物足りないもの。とはいえ、やりすぎメイクはもっとNG。特にファンデーションの厚塗りは、実年齢より老けて見えたり、写真にうつると白浮きして見えたり、どこか古めかしい印象を与えてしまう原因に…。

そもそも「メイクアップ」とは、足りないものを補いながらも素材感をいかすという意味を持ちます。これとは対照に、骨格、筋肉、皮膚から成り立つ顔の素材感や自分らしさを隠し、厚塗りをして別人のように変身させてしまうことを「メイクオーバー」と言います。決して派手ではないけれど、まるで内側からきらめくオーラを放つような、華やかさと上品さを演出するメイクで、いつもの自分と差をつけましょう。

あなたのメイクダメージは大丈夫!?

### ダメージCheck✓

- メイクアイテムはブランドやデザインで選びがち
- ファンデーションのスポンジやパフはほとんど洗わない
- 発色が強いつ「タール系色素」を含むメイクアイテムをよく使う
- 繊維が多く含まれているマスカラを使っている
- メイクをしたまま寝てしまうことがある

**WARNING**  
チェックが2つ以上の方は要注意!

### 「メイクアイテム」にご用心! >>>

油分の多いメイクアイテムによって油焼けを起こし、色素沈着が発生したり、防腐剤や香料など化粧品成分の刺激によってかぶれを起こすなど、メイクアイテムによるトラブルに悩まされている方も多いようです。今話題の“スキンケアできるメイクアイテム”なら、日中の素肌をケアしてくれるので安心です。



少量ずつ指の腹で軽くたたきこみながらなじませます。



メイク前のひと手間で仕上がりをランクアップ!

厚塗りせずにしっかりカバー  
透明感や立体感も演出!

コンシーラーはコントロールカラーも兼ねているものをチョイス。ファンデーションでも隠しきれないシミやニキビ跡には、**ピンク系**で部分的にカバー。ハイライト効果のある**パールホワイト系**を鼻すじにのせると、自然な立体感が演出できます。範囲の広いくすみや、目の周りは、**ピンク系+パールホワイト系**でトーンアップ。